

## <特徴>

アクアバルーンは、「光沢性・弾力性・伸縮性」に優れ「真球」に近い形状で膨らみます。表面はほとんどくもることがなく、透明感を保ちながら、しっとりとしたやさしい手触りの質感で、手結びでも空気が漏れにくい素材です。単品でのご使用や、アクアバルーンの中にゴム風船を入れることで、ゴム風船の表面に光沢を持続させるので、屋内ディスプレイに最適です。※中に入れたゴム風船は、ある程度期間が経つとしばみず。カバーフィルムの上から熱シール機での熱圧着が可能ですので、ディスプレイの他に小型ラッピングバルーンとしても、ご活用頂けます。

## <仕様>

| 材 質     | 透明バルーンフィルム：ポリウレタン<br>色付カバーフィルム：ポリエチレン |
|---------|---------------------------------------|
| 形 状     | 丸 型                                   |
| 注入口の止め方 | 結び止め又はヒートシール止め                        |
| 原 産 国   | 日 本                                   |

## <熱シール機の設定目安温度>

| アクアバルーン 仕様 | ヒートシーラー<br>0517010004 | ヒートシーラー大<br>0517010005 |
|------------|-----------------------|------------------------|
| カバーフィルム付   | 6～7                   | 5～7                    |
| カバーフィルム無   | 4～7                   | 2～3                    |

※シール機によって、熱のコントロール（設定）は異なります。十分検証してから実施してください。

## <膨らまし推奨器具>

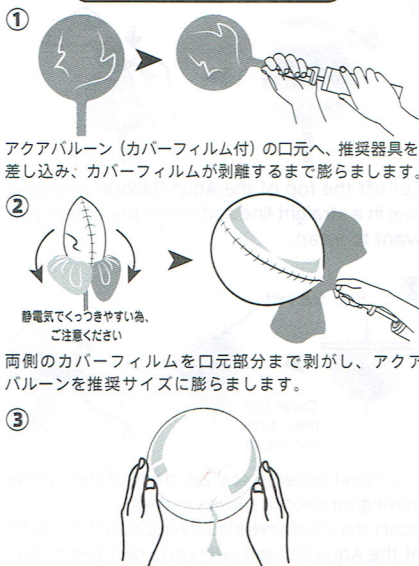
| アクアバルーン 丸 | 推 奨 器 具       | 注 意 事 項                                                                                     |
|-----------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 125mm広口型  | ハンドポンプ・ミニブロワー | 注入スピードの速い器具（エアフォース4）で膨らますと、破袋の原因になる可能性があります。膨らましは、 <b>注入スピードの遅い推奨器具</b> をご使用ください。           |
| 235mm広口型  | エアフォース4       | 注入スピードの速い器具（ハンドポンプ、ミニブロワー）で膨らますと、左右のバランスが悪くなる可能性があります。膨らましは、 <b>注入スピードの遅い推奨器具</b> をご使用ください。 |
| 470mm広口型  |               |                                                                                             |

※各サイズのアクアバルーンを、推奨サイズ以下で使用した場合、左右バランスが崩れる可能性があります。必ず推奨サイズ以上でのご使用ください。  
※125mmサイズのアクアバルーンに、注入スピードの速い器具をご使用の場合は破袋しないよう注意しながら膨らませてください。

## <膨らまし目安サイズ> ★表記は浮遊する商品です。

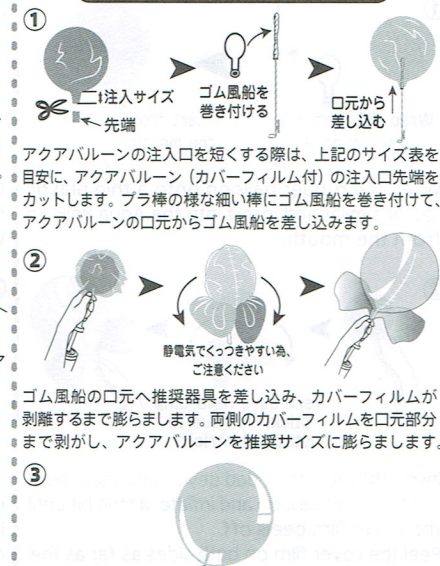
| アクアバルーン<br>サイズ | 項 目    | 単 体 使 用   |       | ゴム風船を入れた「真球形状」 |       |       |           | ゴム風船を入れた「ゴム風船形状」 |       |       |
|----------------|--------|-----------|-------|----------------|-------|-------|-----------|------------------|-------|-------|
|                |        | 最小        | 最大    | 9"             | 11"   | 16"   | 3'        | 9"               | 11"   | 16"   |
| 125mm広口型       | 推奨サイズ  | 13cm      | ★23cm | 15cm           | 20cm  | —     | —         | —                | —     | —     |
|                | 注入口サイズ | カット無7cm   | —     | 5～7cm          | 6～7cm | —     | —         | —                | —     | —     |
| 235mm広口型       | 推奨サイズ  | ★27cm     | ★42cm | —              | —     | ★28cm | —         | ★                | ★     | ★     |
|                | 注入口サイズ | カット無8cm   | —     | —              | —     | 7～8cm | —         | 5～8cm            | 6～8cm | 7～8cm |
| 470mm広口型       | 推奨サイズ  | ★65cm     | ★80cm | —              | —     | —     | ★65～80cm  | —                | —     | —     |
|                | 注入口サイズ | カット無9.5cm | —     | —              | —     | —     | カット無9.5cm | —                | —     | —     |

### 単体で使用する場合



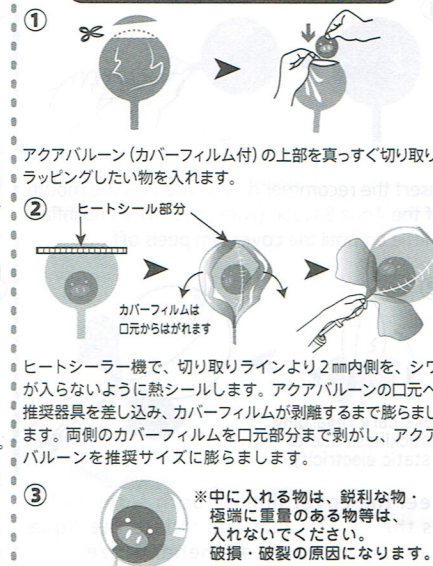
アクアバルーン（カバーフィルム付）の口元へ、推奨器具を差し込み、カバーフィルムが剥離するまで膨らまします。  
静電気でくっつきやすい為、ご注意ください  
両側のカバーフィルムを口元部分まで剥がし、アクアバルーンを推奨サイズに膨らまします。  
口元部分に残ったカバーフィルムを剥がし取り、アクアバルーンの口元をねじりながら引き伸ばし、しっかりと結び止めて完成です。

### ゴム風船を入れて使用する場合



アクアバルーンの注入口を短くする際は、上記のサイズ表を目安に、アクアバルーン（カバーフィルム付）の注入口先端をカットします。ブラ棒の様な細い棒にゴム風船を巻き付けて、アクアバルーンの口元からゴム風船を差し込みます。  
静電気でくっつきやすい為、ご注意ください  
ゴム風船の口元へ推奨器具を差し込み、カバーフィルムが剥離するまで膨らまします。両側のカバーフィルムを口元部分まで剥がし、アクアバルーンを推奨サイズに膨らまします。  
口元部分に残ったカバーフィルムを剥がし取り、ゴム風船とアクアバルーンの口元を、一緒にねじりながら引き伸ばし、しっかりと結び止めて完成です。

### ラッピングとして使用する場合



アクアバルーン（カバーフィルム付）の上部を真つぐ切り取り、ラッピングしたい物を入れます。  
ヒートシール部分  
カバーフィルムは口元からはがれます  
ヒートシーラー機で、切り取りラインより2mm内側を、シワが入らないように熱シールします。アクアバルーンの口元へ推奨器具を差し込み、カバーフィルムが剥離するまで膨らまします。両側のカバーフィルムを口元部分まで剥がし、アクアバルーンを推奨サイズに膨らまします。  
※中に入れる物は、鋭利な物・極端に重量のある物等は、入れないでください。破損・破裂の原因になります。  
口元部分に残ったカバーフィルムを剥がし取り、アクアバルーンの口元をねじりながら引き伸ばし、しっかりと結び止めて完成です。

## <取扱上の注意>

- アクアバルーンは、素材の特性上、膨らましたバルーンの接触部分がくっつく性質があります。くっついたバルーンの接触部分に無理な力を加えると、破損する原因になりますので、組んだ装飾品を製作する場合は、絡めるバルーンを引き伸してバルーン同士が接触しないようにしてください。
- カバーフィルムは、空気注入時に剥がれてきますので、剥離させてご使用ください。※剥離させずに膨らますと、風船の形に歪みが生じる場合があります。
- アクアバルーンをカット又は熱シールする際は、カバーフィルムをつけた状態で加工することを推奨します。（作業がしやすくなります）
- アクアバルーンのヘリウムガスのバリア性は、ゴム風船とほとんど変わりません。アクアバルーンにゴム風船を入れて長期浮遊させる場合は、ハイドロートのご使用を推奨致します。
- アクアバルーンは、柔らかく薄いフィルムの為、先の尖ったものや火気類の付近、又は接触で傷つけないようにしてください。
- 浮袋としての使用・お風呂の中での遊び・足で踏む・耳元での破裂させる行為・上に乗るなど、乱暴な取り扱いはいししないでください。
- アクアバルーンは、室内用です。破損の原因になりますので、炎天下（真夏・日差し強い日）高温な場所、屋外での使用はおやめください。
- ご使用後、破棄される場合は地方自治体の規定に沿って処分してください。